



11月号

編集・発行

熊日多良木販売センター

(代)小出堅太郎 小出忠紹

石田敏郎 尾前竜二 吉田一実

球磨郡多良木町大字多良木 356-1

TEL 42-3355

FAX 49-1726

http://www.taragi.com/

当社のホームページをご覧ください



多良木町生涯学習 習字教室
楽しくてやめられない

11月12日に、多良木町生涯学習「習字教室」が多良木町役場3階にて行われました。習字教室（講師：瀧森 優子先生）は受講者19名で、毎月2回第2・4金曜日に行われ、古典を中心に勉強されています。講師の瀧森先生は、行書体・楷書体・草書体の書き方を、一人一人に丁寧に指導され、「形ではなく線質にこだわる書き方を追及して下さい」と説明がありました。

受講者の宮原多喜子さんは、「体力・気力があるし、大変だが楽しくて止められない。いい先生に巡り会え、永く続けさせてもらっています」と話されていました。

瀧森先生は「皆さん意欲的に参加されており、いろんな交流が生まれる事がなによりです。できる限りわかりやすく、新しい事を取り入れながら、これからも指導していきたい」と話されました。

3年前は6名からのスタートだったが、現在は19名と大所帯となったことは、やはり先生の指導がわかりやすく、人柄がいいことだと取材をして改めて感じた。



園児から大人までを
魅了した熊日童話会

今年で57回目を迎える「熊日童話会 秋の童話まつり」（主催：熊日童話会球磨支部、球磨支部長：那須律子さん）が、11月20日に多良木町研修センターにて開催され、多くの来場者があり賑わいました。幼児期からの絵本の読み聞かせや、読書といった活字にふれることの重要性が見直される中、同会メンバー以外の語り部として、児童達も童話の暗唱などを発表し、その表現力豊かな語りで、会場中を魅了しました。途中、器楽合奏やブラックパネルシアター、親子の合唱なども披露され、あっという間の2時間でした。同副支部長の村山悦子さんは「園児や児童達、また大人の方達まで一生懸命やって頂きうれしかったです。また、それと同時に、各小学校の校長先生を始め、最後まで聞き入ってくれた来場者の方々にも感謝申し上げます」と話され、「これからも多良木町の文化や、昔語りを受け継いでいってもらいたい」と、更なる童話会活動の充実を望まれておられました。



園児紹介

専立寺保育園

担任：宮原明美先生

バラ組（年長24名）来年1年生になる元気なバラ組です。今日はくまモンと楽しく体操ができて良かったです。

熊本大好き！！ くまモン大好き！！

上手にできた幼年消防隊



11月6日に上球磨消防署で開催された「第17回幼年消防大会」に、今回初めて多良木町のむつみ保育園が参加し、見事に通常点検を実施・披露しました。この大会は2年に1度、上球磨地区の幼年消防クラブ（18クラブ）が集まり、日頃の練習の成果を発表する場です。この日指揮者を担当したバラ組の恒松大喜君は「恥ずかしかかったけど、練習の時よりも声が出ていたし、上手にできました」と胸を張りました。担任の永田由美先生と宮原祥代先生も「6月から本格的な練習を始めただけど、最初はできるか不安でした。子供達の頑張りのおかげで、ここまでできました」と感慨深けでした。

木希記

◆今月中旬、九州一円は黄砂に悩まされました。熊本市の知人が「からぐれーが阿蘇外輪山も全覆われない」との電話。多良木も同様。市房も震んでいると答えました。◆気象台発表によると視界が約2キロに落ち、交通機関、特に飛行機にかなり影響が出たようです。黄砂は通常、中国大陸からの風に乗って春先に出現、季節の風物詩「春霞」とも表現されます。◆近年は秋にも現れるのが珍しくなくなりました。今この季節、本来なら大陸を覆っているはずの雪がなく、細かい砂が強風に巻き上げられて飛来するとか。工業化が進み、大気中に排出された有害物質やカビも一緒に来るので厄介。◆夕方の散歩中、なんとなく目に違和感があり涙がにじみましました。目薬でおさまりましたが、黄砂の影響だったようです。注意しないと車のガラスも傷つくというし、かみさん「洗濯物が外に乾かせない」とぼやいています。◆地球規模の汚染が、私たちの暮らしに、じわりと影響を与えているのは怖いですね。風邪対策もかね、外出から帰ったらまず手や目を洗って自衛するよう心がけますか。(X)

むらさかば ”夢楽酒場「囲炉鯉」”新装オープン



6月より、建物立替による一時休業していた”炉端 囲炉鯉”が、いよいよ12月1日に「夢楽酒場（むらさかば）囲炉鯉」と生まれ変わってオープンします。今年で27年目を迎える当店は、以前より多良木町の交流の場として、多くの方に支持されてきただけに、新たなスタートを待ち望まれていた方も多し

代表の東邦治さんは「お待たせしました。スタッフ一同、皆で精一杯頑張ります。ご来店お待ちしております」と満を持して、お客様の来店に備えておられます。なお、オープニングイベント（～12月9日まで）として、麦とホップ・チューハイ1杯¥100、

宴会コース¥3000で、全部飲み放題などを企画されています。忘年会・新年会を予定される方はお早めにお申込みください。
多良木町多良木1385-2（多良木ゆめマート前）
TEL：42-2789 携帯：080-1535-6440

今年も連日大盛況の山野草展



あさぎり町岡原北のもみじ館で、球磨川山野草愛好会（立山一幸会長、会員数27名）主催の秋の寒蘭と山野草展が、11月13日（土）と14日（日）2日間開催され、今年も大賑わいでした。秋は寒蘭140鉢を中心に出品され、10時のオープンと同時に郡市はもとより県外からのお客様も来られ、珍しい高級な蘭等を中心に見学されていました。来場者の方は「岡原は優秀な愛好家が多いので、良い蘭が多く出品される」と来場の理由を話されていました。ただ今年は女性に人気の果実等の山野草が天候の影響で出品されなかったようです。

歓声響く”くまよう祭”

10月24日（日）あいにくの雨模様ということで、お客さんが少ないのではないかと心配しましたが、近隣を含め多良木町の方には大勢来てもらい、今年もくまよう祭が盛大に本校会場で行われました。

小学部の遊び場では大勢の子どもたちの歓声が聞こえ、中学部の竹和紙カレンダーはすぐに売り切れ、高等部の各班（窯業、木工、工芸、農園芸）の製品もどんどん売れていました。昼からのステージ部門には本校児童・生徒の歌や踊りはもちろん、ジंकマレンジャーの応援ショーと大賑わいとなりました。この経験を今後の学習に活かしていきます。来年も同じ時期に全校挙げて祭を行いますので、是非お越しください。（球磨養護学校提供）



多良木警察署だより

年末・年始における犯罪防止をしよう

◇年末年始における警戒活動の強化

年末年始は、オートバイ盗等の乗物盗などの街頭犯罪をはじめ、空き巣・忍び込み等の侵入犯罪、金融機関・コンビニ（深夜スーパー）などを狙った強盗事件、子どもや女性を対象とした声かけ、つきまとい及びわいせつ事案の発生が予想されます。このため、警察では、年末年始における警戒活動を強化するとともに、関係機関や防犯ボランティアなどの皆さんと協力して各種犯罪の未然防止に努めます。年末・年始における犯罪防止をしよう

◇年末年始の警戒活動期間

平成22年12月1日（水）から
平成23年1月3日（月）までの34日間

◇特別警戒活動期間

平成22年12月20日（月）から12月31日（金）までの12日間
活動の重点

- (1) 金融機関・コンビニ（深夜スーパー）等対象強盗事件の防止
- (2) 自転車盗、万引き及び空き巣等侵入盗の防止
- (3) 子どもと女性の犯罪被害防止

「税」の必要性、大切さを訴え『国税局長賞』受賞おめでとう！！

国税庁が、毎年全国の高等学校の協力を得て「税に関する高校生の作文」の募集を行っています。この程人吉高校3年の林田亮介君（多良木在住）が、熊本国税局管内（熊本、大分、宮崎、鹿児島）における「国税局長賞」を見事受賞しました。



林田君のお宅は理容店を営まれているのですが、口蹄疫に悩まされる宮崎県の酪農家が来店されていた際のお話をもとに、被害拡大を防ぐ手立てとして、様々な対応がとられたが、それらの財源が税金から捻出されていることにふれ税金の必要性や大切さを伝えています。また様々な要因によって引き起こされている近年の納税率の低下や、納税に対する意識低下について、警鐘を鳴らす内容となっています。

林田君は「自分の考えが伝わり、受賞できたと思うので、素直にうれしいです。高校生は自らが税金を使っているという意識がないので、他の人が1人でも理解してくれればうれしいです」と控えめに喜びを語ってくれました。

将来教師になることを目指して、大学受験を控える林田君。頑張ってください！！

万引き



空き巣



金融機関強盗



多良木警察署提供